

教育推進部 令和元年度部局運営方針実績

運営方針

教育推進部では、教育大綱及び教育推進プランに基づき、「ふるさととのつながりによる豊かな学び～輝く人づくりのために～」を合言葉に、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）や小中一貫教育（つながりアップ事業）をより一層推進し、学びの連続性を重視しながら、地域総ぐるみで「連携」から「協働」に向けた教育システムの確立に取り組んでいます。

今年度においても、豊かな教育と子育てをみんなで支える仕組みづくりで「ふるさと河内長野」を愛し、世界へも目を向ける子どもたちを育てます。

【重点施策とめざす方向】

家庭・地域との協働による学校づくりの推進（「学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）」の充実）

市内全小学校で、保護者や地域住民等が学校運営に参画し、学校と地域の人々が一体となった「学校運営協議会」をより一層活性化する取組みを推進します。また、中学校の課題解決に向けた学校運営協議会のあり方の検討を進めます。

【実績】

目標どおり達成

学校運営協議会制度の活性化のため、市内全小学校の協議会委員が参加する研修会で、改めて協議会のあり方を確認するとともに、各校協議会の今後の進め方について意見交換を行いました。また、今後の中学校運営協議会の設置に向け、次年度に準備委員会の設置を各学校長に通知するとともに、趣旨説明を行い、準備をはじめました。

グローバル化する社会に対応し、豊かな未来を築く力を育む教育の推進

市内全中学校区で、9年間の義務教育の連続した学びの実現をめざす「小中一貫教育」の取組みを一層進めます。また、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成のため、本市英語村構想事業の展開など英語教育の取組みをより一層推進します。

目標どおり達成

小中一貫教育の取組みの充実のため、学習指導における一貫性の研究を推進し、小中学校での授業交流の活性化を図りました。
また、小規模化が進む中学校区において施設一体型の学校運営等の研究に取り組みました。
英語教育の充実のため、本市英語村構想に基づき、小学校等で「英語村」を実施するとともに、「民間英語試験」を活用した児童生徒の英語力の把握・分析を行いました。

学校教育を支える教育環境の充実

安全・安心で質の高い教育環境の充実のため、小学校の普通教室への空調整備や台風等の自然災害による学校施設の災害復旧工事を進めます。

また、学校の教職員における働き方改革の一環として、教職員の業務負担軽減を目的として、ICT環境における校務支援システムの導入を進めます。

目標どおり達成

普通教室等の空調設備を、小学校全13校で整備し、台風等で被災した小学校6校、中学校1校の災害復旧工事をすべて完了しました。
また、教職員の業務負担軽減を目的とする、統合型校務支援システムの導入に向けて、教職員の意見を聴取し、システムの選定を行いました。